

ウェルビー



丹生官省符神社・慈尊院

雨引山

六本杉 136 町

二つ鳥居

笠木峠 85 町

矢立 60 町

大門 6 町

弁天岳

丹生都比売神社

不動坂

二つ鳥居

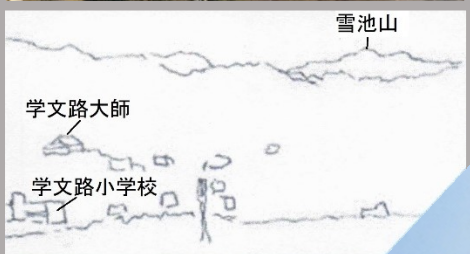
上古沢駅

笠木峠

六本杉

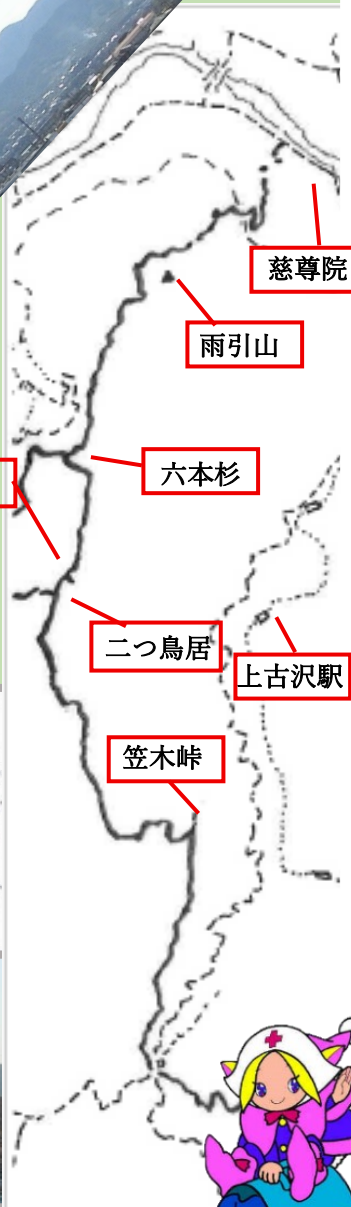
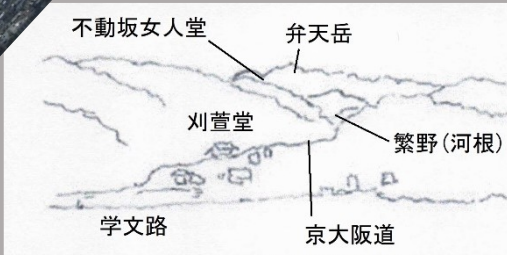
雨引山

慈尊院



雪池山

国城山



第 66 号 2026 年度 春

でじま まきひこ
消化器内科部長 / 出島 牧彦

京都府立医科大学(昭和 62 年卒)



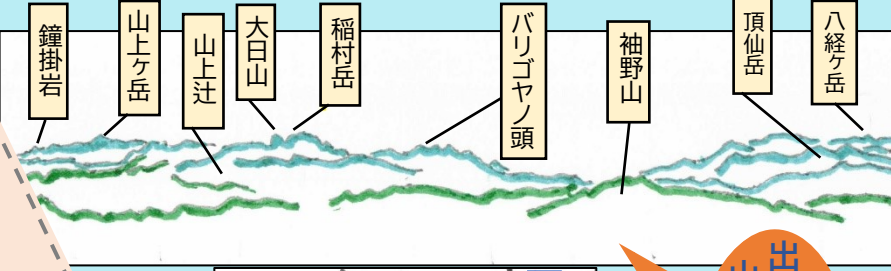
消化器内科出島牧彦です。京都府立医科大学卒、奈良県立医科大学公衆衛生学教室を経て紀和病院に1994年から常勤としてお世話になっています。20年以上橋本からは、高野山の山々は、見えないものだと思い込んでいました。

個人的には、紀和病院のピンクリボンの高野山登山のイベントの頃から、町石道の一部分をハイキングするようになりました。丹生官省符神社を出発して、一町(約109m)毎に鎌倉時代に幕府の有力者たちが建てた道標が「町石」で、金剛峯寺を起点として、丹生官省符神社の石段の途中に180町石があり、約20kmの行程です。その経由地のいくつかは紀和病院から見えているのです。

高野山の弁天岳に登って驚きました。紀和病院が見えるではありませんか。弁天岳から紀和病院が見えるのなら、紀和病院から弁天岳が見えているはず。ある地点から好きな方向に見える山の形を計算で求める機能のある『カシミール3D』というソフトウェアを使うと、西館4階の非常階段口から見える尖った山が弁天岳そのものらしいと確認できました。表紙の図は、紀和病院西館4階非常階段口からのパノラマ写真に、当てはめる山や峠を示しました。



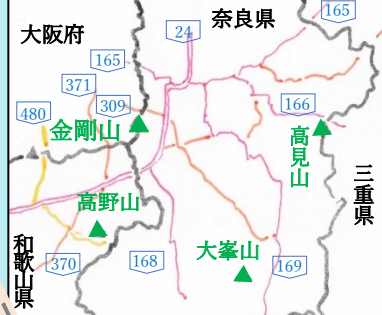
山上〜大日キレット、
 稲村〜バリゴヤノ頭



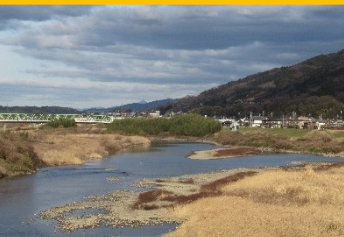
【大峯山系】

南海高野線の電車の窓から、林間と御幸辻の間で、東南の方角の遠くの方の山がギザギザに見えます。吉野山の南に走る大峯山脈の山々が見えているのです。直線距離約32km。御幸辻駅近くのバイパスの途中から、御幸辻駅ホームから、林間の駅南西の駐車場から、山上ヶ岳、大日山、稲村ヶ岳が見えています。大日山と稲村ヶ岳の間に「大日キレット」という尾根が深く切れ込んだ場所があり、それが、ギザギザの山として見えているのですね。

昔、紀和病院におられた外科の内藤先生企画で稲村ヶ岳登山に行きました。山上ヶ岳からの道と合流する山上辻で雪と雨に降られ、5月下旬でしたが、大日山にかかるところに雪渓があったため、登頂を断念、全員引き返しました。角度により、八経ヶ岳を中心とした山塊が見えるところもあるようです。釈迦ヶ岳は、高度の高い山の上からでなければ見えないようです。



出島医師による地図と山の風景のイラスト



【高見山】

地図データから山の形を描くソフト『カシミール3D』を使ったきっかけは、奈良県と三重県の境にある、標高1248mの高見山に登った時のことです。西の方角を見て驚いたのは、西日に照らされて、橋本から高野口にかかる紀ノ川のカーブの水面の蛇行が光って見えるのです。ならば、橋本近傍の紀ノ川堤防には高見山が見えるはず。確かめるソフトを探したところ『カシミール3D』に出会いました。

紀ノ川の堤防から高見山が見えるか計算してみると、距離は約48km。見えるはずとわかりました。曇り・黄砂・霧・霞の日は見えませんが、冬や風の強い晴れの日には実際に見えます。今回試したところ、岸上の崖の上、橋本高野橋の上や、橋本駅構内の橋、橋本駅1番ホームの端からも見えました。西側から見ると「関西のmatterホルン」という異名の通り、美しいとがった三角形の形です。



新入職員紹介



新入職員が入職しました！

新入職研修を受講し、職員としての心構えや基礎知識を学び、患者さん・利用者さんから信頼される職員となれるよう真剣に取り組んでいます。

Vol.3 地域包括医療病棟 寺脇 友哉 Ns

Reliable Nurse

リライアブル ナース

「ただただ、患者さんに喜んでもらいたいです」

“Reliable”という言葉には「信頼できる」という意味があります。このコラムでは病棟で働く「リライアブルナース」のひとり取材し、現場の様子やそこで働くスタッフたちの魅力についてお伝えします。

— 「地域包括医療病棟」とはどのような病棟ですか？

名前の通り地域のさまざまな医療ニーズに応える「包括」的な病棟で、治療からリハビリなどの退院準備まで一貫して提供するのが特徴です。主には高齢の軽症から中等症の患者様が多いのですが、比較的負担の少ない手術やレスパイト入院、緩和ケアなどにも幅広く対応しています。

— お仕事ではどんなことを大切にしていますか？

スタッフ個人の判断力だけでは、幅広い患者さんのニーズに応えるのに限界があります。それでこんな場合はどうするか、といった「基準」を組織的に決めておくことが大切です。たとえば手術後、どれくらいの痛みでどう対処するべきかの基準があれば、経験の浅い看護師でも上手に対応することができます。私は今、手術前後のケアを組み立てるチームに所属していて、看護師だけでなく患者さんにとってもわかりやすい基準作りを目指して活動しています。

— 仕事をしていて印象的な出来事はありましたか？

痛みのケアの基準作りで学んだことを、手術後の患者さんに活用してみたことがありました。その時「思ったよりも痛くなかった」と患者さんに言ってもらえた時には、言葉にするのが難しいのですが「努力が実ってきた」というか、喜んでもらえる「看護の質」に手が届いた感じがして、とてもやりがいを感じました。



作成中のマニュアルの表紙。手術後の回復を早めるため、痛みへの対応を含めた総合的なケアプログラム。

— これからどんな看護を行っていきたいですか？

私の中で「良い基準を作りたい」という動機になっているのは「ただただ、患者さんに喜んでもらいたい」という一言に尽きます。看護の「ちから」でできるいろんなことを通じて患者さんを笑顔にしたいです。

ついにフィナーレ！2025年度 CTC 修了式



3/13 CTC 修了式が行われました。最初にセンター管理長の梅村先生から、修了生たちに祝福と励ましの言葉が送られました。綿密に計画を練り、臨んだ1年。誰もあきらめることなく「自分探しの旅」を続けられたことは、CTC に携わる全員にとって何よりもうれしいことでした。



CTC 導入前は1年間を過ごした部署の中でお祝いされていましたが、今年はローテーションのグループごとに、看護部を代表してひとつの部署から色紙を渡してお祝いしました。



緊張の本配属発表！本人の希望と適正から考え抜かれた配属先が、ひとりひとり読み上げられます。これからどんな看護師として成長していくのが発表される瞬間です。



CTC 修了生を代表して、上田桃花 Ns が挨拶をしてくださいました。

「ローテーションでたくさんの先輩方から、たくさんのご指導、たくさんの学びをいただいたので、それを生かして2年目からも頑張っていきたいです。1年間ありがとうございました。」

指導に携わった専門・認定看護師さんも、みんなを温かく励ますコメントをしてくださいました。これからは患者さんのために自ら学び、共に成長する「仲間」です。



1年前に感じていた「不安と緊張」は「頑張りぬいた自信」へと変わり、CTC のメンバーは一人前の看護師へと成長しました。そしてもうすぐやってくる「新」CTC メンバー…これからも繰り返される「自分探しの旅」を、引き続き温かく見守ってください！

第22回学術研究発表会

医療法人南労会では、年に一度、全事業所から多職種が集結する「学術研究発表会」を開催しております。

本会は、医師や看護師をはじめ、リハビリ専門職、コメディカル、そして事務職に至るまで、法人に集う全ての職種が日頃の研鑽を共有し合う貴重な場です。日々の業務と並行しながら、各現場では一年をかけてデータ収集や患者様へのアンケート調査を丁寧に行い、真摯に研究に取り組んでまいりました。

当日は、職種の垣根を越えた多角的な視点による実践報告が次々と披露されました。

こうした職員一人ひとりの探究心を、よりの高い医療・介護サービスの提供へと繋げてまいります。



消防訓練



3月5日(木)に橋本市消防本部のご協力のもと、火災を想定した消防訓練を実施しました。通報や初期消火、避難誘導の流れを確認し、消火器の使い方も実践しました。当院では、万が一の災害に備え、患者さんの安全を守るよう毎年消防訓練を行っています。



- ・卵巻き
- ・煮物盛り合わせ
- ・土佐和え
- ・すまし汁



節分

- ・エビピラフ
- ・鶏肉のからあげ
- ・クリーム煮
- ・サラダ
- ・パロア



クリスマス

- ・お赤飯
- ・祝鯛
- ・煮しめ
- ・紅なます
- ・みかん



お正月

- ・桜ずし
- ・鮭の西京焼き
- ・土佐和え
- ・三色パロア



ひな祭り

当院の行事食

新任医師のご紹介

- | | |
|------|-------|
| 腫瘍内科 | 西郊 穰 |
| 血液内科 | 青野 誠大 |
| 泌尿器科 | 三木 浩司 |
| 泌尿器科 | 橋本 士 |
| 泌尿器科 | 豊田 信吾 |
| 皮膚科 | 前田 宗人 |
| 整形外科 | 松本 啓佑 |
| 整形外科 | 伊藤 嘉彦 |

糖尿病・代謝内科／総合内科 岸本 祥平

退職医師のご紹介

- | | | | |
|-----|---------|------|---------|
| 精神科 | ／ 牧野 正直 | 整形外科 | ／ 太地 良 |
| 皮膚科 | ／ 中西 諒 | 腫瘍内科 | ／ 宮田 将行 |